

ラーニング・サポーター ♪ 10月のつぶやき -JWUラーニング・コモンズさくらより-

図書館 2 階 JWU ラーニング・コモンズさくら(以下「さくら」と略)では、学科・専攻推薦を受けたラーニング・サポーター(本学大学院生)が学修相談を受け付けます。学修相談以外にもミニ講座の開催や「さくら」の活動支援をしながら、感じたこと、思ったことを「つぶやき」、本学学生の皆さんに学修相談に訪れてもらいたいと思っています。ラーニング・サポーターは「さくら」で皆さんをお待ちしています！

<10月のつぶやき♪INDEX>

p1 学生生活総まとめ～おすすめ編～ @S.S.(日本文学専攻博士課程前期2年) 10月14日 tweet

つぶやき1 ♪ 学生生活総まとめ～おすすめ編～

みなさんこんにちは。後期の授業が始まってはや4週目になりました。

みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

夏休みに入る前はあんなに眩しかった日差しも落ち着き、日が落ちるのもずいぶん早くなったあと、私は図書館で窓の外を眺めながらこの「つぶやき」を作成しています。

突然ですが、私は現在博士課程前期2年の学生です。来春の卒業と、一般企業への就職を予定しています。学生生活も残り僅かとなり、学生時代に取り組んで満足したこと、やり残したことにも目が向くようになりました。

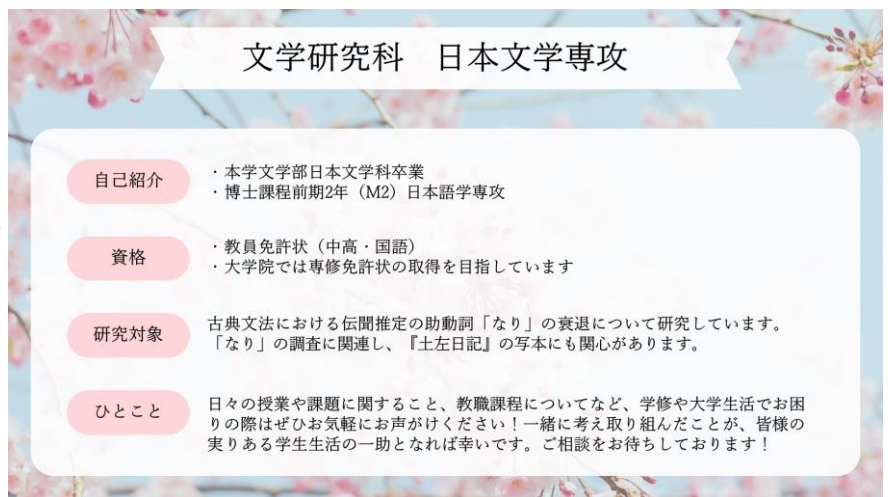
言わば学生生活の総まとめといったところでしょうか。今日はそのうち、学生期間に取り組んでよかったと思うことをいくつか書き留めたいと思います。

1つ目は、f-Campus(5大学間単位互換制度)の履修です。この制度は学部2年生以上が対象のもので、協定校の授業が履修でき、得られた単位は卒業単位にも組み込むことができるというものです。私はこの制度を使い、立教大学と学習院女子大学の授業を履修しました。私の専門である文学系の授業を履修し、学問的な視野の広がりにも有効だったと感じています。また、授業を履修した大学の図書館や学食も利用できることも、満足度の高さの一因となりました。皆さんにもぜひ利用を勧めたい制度の1つです。

2つ目は卒業論文執筆パーティーです。ふざけた名前ですが、実態としては、友人たちとお菓子を持ち寄って一緒に卒論を仕上げる会のことです。これは私的に開催されるものですが、毎年冬頃にはおそらくそういった集まりだろうと見受けられる集団を、キャンパスのあちこちで目にします。提出期限が目前に迫り、メンタル的にも辛いなか、頼りになるのは先生や友人たちです。みなさんも一人で抱え込まずに、お友達を誘って卒論執筆パーティーをするのはいかがでしょうか？良い思い出にもなりますよ♪

3つ目は大学が閉まる時間まで居残ることです。通常時の平日ならば、大学・図書館は21時に閉まることがほとんどです。5限終了が18時40分なことを考えると、そこから閉門(閉館)まではさらに1時間以上もあるため、最後まで居残ったことがある人は多くはないかもしれません。しかし、閉門間際のキャンパスは人が少なく静かで、120年館や図書館の光がきらめき、なんともいえない幻想的な雰囲気を纏っています。後期は日も早く寒いため、感傷的な気分にもなりますが、風の冷たさを感じながらキャンパスの美しさを味わってほしいなあとと思います。夜の大学を堪能できるのも学生のうちだけです。今のうちにぜひ体験してほしいことの1つです。

学生期間にしかできないことをするのが何よりおすすめです。皆さんの学生生活がより良く、実りあるものとなりますように。ぜひさまざまなことを体験してみてください。



文学研究科 日本文学専攻

自己紹介	・本学文学部日本文学科卒業 ・博士課程前期2年(M2)日本語学専攻
資格	・教員免許状(中高・国語) ・大学院では専修免許状の取得を目指しています
研究対象	古典文法における伝聞推定の助動詞「なり」の衰退について研究しています。 「なり」の調査に関連し、『土佐日記』の写本にも関心があります。
ひとこと	日々の授業や課題に関すること、教職課程についてなど、学修や大学生活でお困りの際はぜひお気軽にお声がけください！一緒に考え取り組んだことが、皆様の実りある学生生活の一助となれば幸いです。ご相談をお待ちしております！



ラーニング・サポーターのつぶやき（2025 年 10 月）

ホームページ https://lib.jwu.ac.jp/lib/lc_ls.html

編集: JWU ラーニング・コモンズさくら